



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



WEEKLY REPORT

風に向かって、風とともに

東京六本木ロータリー・クラブ会長

2013年6月17日発行 第359号

2012-2013年度 No. 39



本日のプログラム

平成25年6月17日

卓話 『日本人の覚悟』

ジャーナリスト

株式会社鳶ネットワーク 代表取締役

鳶 信彦 様

プロフィール

1967年 慶應大学経済学部卒業。毎日新聞社入社。
1971年 毎日新聞経済部勤務。この間、ロッキー取材班にも参加。
1981年 ワシントン特派員。サミット始めIMFなどの国際会議を取材。
1983年 米ミシガン州フ林市での名譽市民となる。
1987年 毎日新聞社退社、フリーとなる。
1997年迄 TBSテレビ「ブロードキャスター」のコメントーターを7年間務める。
2005年 TBSテレビ「朝ズバッ!」コメンター。

現在: BS-TBS「グローバルナビ・フロント」、
TBSラジオ「鳶信彦のエネルギー・トーク」、
同ラジオ「森本毅郎・スタンバイ」に出演中。
「財界」「電気新聞」「下野新聞」に連載。
NPO「日本ニュース時事能力検定協会」理事、
NPO「日本ウズベキスタン協会」会長。
先進国サミットの取材は約30回に及ぶ。

著書: 「首脳外交—先進国サミットの裏面史」
(文春新書) 他多数。

クラブからのお知らせ [6月10日]

● 松島会長挨拶

- 入梅ですが、東京は空梅雨で、水ガメの水位がかなり下がっているようです。今週のレポートで紹介している「かたつむり甲斐も信濃も雨のなか」の句で、気分だけでも梅雨どきの風物詩を味わってください。
- 次に、残念なニュースですが、休会中であった斎藤千穂、工藤一枝のお二人から退会の申し出がありました。お二人とも、万やむを得ない事情があると判断し、要請を受理することにしました。生命体になぞらえると、ロータリーも新しいメンバーを加えていくことが必須です。勿論、ただ闇雲に増やすことは慎むべきですが、当クラブのメンバーとして相応しい人を何時でもリストアップできるように基盤を強化していくことが重要であると改めて認識した次第です。メンバー一人一人が、クラブ増強について、正面から取り組んでくださるようお願いします。
- 最後に、ニコニコボックスへの寄付です。年度目標をまだちょっと下回っています。もう一踏ん張りです。よろしくお願いします。

● 関口幹事報告

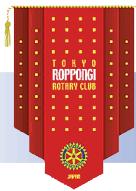
- 本年度各委員会の活動報告書のご提出のお願い
本年度各委員会の委員長におかれましては、委員会の活動報告書を6月30日までに事務局にご提出いただきたくお願い申し上げます。報告書の記載要領等につきましては事務局からメールでご案内いたします。

● 松木親睦活動委員長より

2週間後に迫りました夜間例会には、たくさんのお返事を頂戴しておりますが、今回は松島年度の集大成としての夜間例会になりますので、まだご応募されておられない方は早めのご応募を宜しくお願い申し上げます。



毛利庭園の花菖蒲、
今が盛りです



平成25年5月20日

卓話 『世界を歩く禅』

曹洞宗瑞雲寺閑栖／曹洞宗准師家

平野 克史 様



今日は海外での座禅のお話をいたします。永平寺には海外から禅に関心のある人が多く来ますので、昭和61年に国際部を作り携わらせていただきました。アメリカのワシントン大学の夏期講座には10年間座禅の指導にまいりましたし、パリのソルボンヌ大学でも講演と座禅の会を開き、今でも続いています。またウィーンでは侯爵一族が住む山城でセミナーがあり、3年ほど座禅に通いましたが、その縁でエクアドルに座禅に行く縁ができ、いまだに参っております。

座禅は私どもは仏座と言います。お釈迦様が菩提樹のもとでお座りになった姿がそのまま私どもの座禅です。座るときは50年の経験があるお坊さんも初めて座った人も、全部仏であるという教えです。

海外の方からよく受ける質問の一つに、座禅はなんですかという質問があります。それは人が人として正しくあるべき姿、形をあらわしたものである。禅は思想、信条、宗教、国境を超えたところにある。カトリックの神父さんたちも熱心に座りますが、座禅をすることでキリストの祈りが一段と深まるということです。

先だってアメリカのタコマ市のマックニール島へ座禅に行く機会を得ました。小さな船で行く刑務所の島で、アメリカでは座禅に熱心な人が多く、そういう人がその刑務所にいたわけです。14、5人ぐらい集まって座り方の説明からしたのですが、座っている姿を見ると、一所懸命という気持ちが伝わってきます。終わった後、何か話をということになり、私は、どうして彼らがここに来ることになっ

たんだろうという思いが一杯で、それを実感としてそのままお話ししました。世間では刑務所を出ると、まじめにしても、あの人は刑務所に入っていたんだよという噂でまた繰り返しになってしまいます。世



間の目は厳しいけれども、あなた方のお父さんお母さんは、お釈迦様の教えにあるように、子供が食べたいと言えば自分が食べなくても子どものために、寒いと言えば自分が着ているものを脱いでも子どものために、そういうことなんだと。だからまずここを出たら両親に謝りなさい。そして立派な社会人になってほしいと訴えたわけです。帰るとき、一人の青年が私の荷物を持って送ってくれました。これも破格なことのようですが、網の囲いのところまで来て、網をつかんで無言で、ありがとう、さようならという感じ。今でもその様子がまぶたに浮かんでまいります。舟に乗るとき、思わず刑務所を振り返り手を合わせました。涙があふれました。あそこで今、私と座禅をした青年たちは囚人ではなく生きた仏であった。そう納得して帰ってまいりました。真実の心には国境がないということを、体を通して味わったわけでございます。

座禅は呼吸です。難しいことはない。どこでもできます。電車に乗ったときにも座ったら背筋を伸ばして呼吸を整える。これが大事です。そういう道を行えますよう願っております。ご無礼しました。



2012-13年度 第4回クラブ協議会

今回のクラブ協議会では、前半に谷口郁夫新会員のイニシエーションスピーチが行われ、後半に次年度の各委員会毎に顔合わせを兼ねた協議が行われました。

平松会長エレクトのメッセージ

次年度の各委員会の構成メンバーを互いにご確認下さい。また、委員会活動について、ご検討・ご議論をお願いします。

社会奉仕ではミクロネシア支援・東日本復興支援及び軽井沢スクール支援の方向性を、会員増強では各々のお立場で新入会員を確保する方法を、クラブ運営では外部卓話者の人選のみならず「私の業界」「私の履歴書」の題では非この会員の卓話を聞きたいという人選と依頼を、ニコニコでは「ニコニコボックスの歌」復活などで寄付の増大をはかる諸工夫を、広報では更なる広報活動の工夫と増強を、財団では地区から与えられた寄付目標額達成の具体的な工夫を、活発なご検討・ご議論を通じてお考え下さい。



GSE（研究グループ交換）派遣の報告

株式会社アサツーディ・ケイ
大塚 智 様

この度4月30日より5月27日まで約一か月、アメリカニューヨーク州へのGSE（研究グループ交換）派遣生として、プログラムに参加させていただきました。

ニューヨークといっても、マンハッタンだけでなく、閑静な住宅街のスタテンアイランドや、自然豊かなウェストチェスターなど、州内の様々な場所の生活を、それぞれの土地に過ごすロータリアンの方々と一緒に体験することができました。現地のロータリー・クラブは出身国も世代も大きく異なる方々で構成され、その多様性は驚くばかりでしたが、どの方も共通して非常にアクティブに活動されているのが印象的でした。個人個人の自立心が非常に高いと同時に、地元コミュニティへの参加にとても積極的な様子は、いかにもアメリカ的な活力を垣間見ることができたのではないかと思います。

また、ニューヨークは私が勤務しております広告業界からみても世界的な中心地で、グローバルに活躍されている方や多くの有力企業を訪問することができ

ました。

近年日本の広告業界は、大変な変革期の中にあります。インターネットをはじめとしたメディア環境の変化と、ビジネスのグローバル化という荒波のなかで、各社が新たな取り組みや模索を続けている状況です。こうした状況はアメリカにおいても同様だったのですが、大きな会社であってもアイディアの実践やトライアンドエラーのスピードが速いなど、日本と差を感じる点が多々ありました。また、人間関係が非常にオーブンかつ重視されており、自分の意見をもって飛び込めば、関係のありそうな方を次々に紹介していただける機会に恵まれたことは新鮮な驚きでした。ビジネスの中でも自立した個人と行動力を評価する文化を強く感じた瞬間でした。

この貴重な機会をご紹介いただきました松島会長や安部様をはじめ、多くのご助言をいただきました東京六本木ロータリー・クラブの皆様に、心より御礼申し上げます。



ニューヨークロータリー・クラブにて



RI第7230地区GSEメンバーと
ヤンキースタジアムにて



マンハッタン島にて

**ニコニコBOX情報**

安間 百合子さん

梅雨入りから、殆ど雨に恵まれずお暑い日々ですが、皆様、お体ご自愛遊ばしますよう。

篠塚 博さん

本日は私共の会社の創立記念日です。(45回目です。)年をとりましたがこれからも健康でいたいものです。

末松 亜斗夢さん

先週末より、東雲のギャラリーで新しい展示が始まりました。

斎藤 明子さん

松島会長年度もいよいよ最終月となりました。一年間お世話になりました。

森 佳子さん

お休みしているうちに、お暑くなりました。

苅田 吉夫さん

谷口さんのイニシエーションスピーチを楽しみにしています。

杉本 潤さん

蒸暑いですね。

谷口 郁夫さん

本日イニシエーションスピーチをさせて頂きます。何卒よろしくお願ひいたします。

中川 勉さん

谷口さん、楽しみにしております。

松島 正之さん

本年度の例会、残すところ本日を含め3回となりました。皆様のご協力に感謝の言葉も見つかりません。また本日、谷口さん、イニシエーションスピーチ、よろしくお願ひ致します。

安井 悅子さん

谷口郁夫さん、イニシエーションスピーチを楽しみにしております。

石上 和敬さん

今日も、どうぞ宜しくお願ひ致します。

浅田 豊久さん

平松会長年度の足音が近づいて来ました。

安部 義彦さん

GSE帰国報告に行ってまいりました。当クラブ推薦の大塚さん、一回りたくましくなって帰国下さいました。

山本 良樹さん

ニコニコBOX目標に向かって、あと2回の例会で達成したいです。

渡邊 滋さん

夜がすいぶんと短くなりましたね。
「短夜や 小店明けたる町はづれ」与謝 蕪村

6月10日 合 計 61,000円**累 計 1,894,500円****『今週の言葉』**

「愚者は己が賢いと考えるが、
賢者は己が愚かなことを知る」
シェイクスピア「お気に召すまま」

謙虚さがなければ、チャンスを生かせない。人の話に耳を貸す謙虚さがなければ、人間として成長することもできない。なぜ謙虚になれるのか。天性という面もある。が、より大事なのは、自己を照らす鏡を身に附しているからだ。傲慢は、その正反対だ。「謙は衆善の基にして、傲は衆惡の魁なり」(王陽明)。

(松島正之会長)

次のプログラム**平成25年6月24日****『年度末夜間例会』**受付開始：18:00
開会点鐘：18:30**6月10日の例会出席率 (暫定)**

・会員の例会出席数(出席率) 38名 (79%)
・ゲスト・ビズターの参加者数 2名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



この印刷に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 松島 正之 幹事 関口 明博

広報・週報 委員長 安井 悅子

広報・週報 副委員長 渡辺 美智子

事務局》〒106-0031東京都港区西麻布3-2-13 コートアネックス六本木503号室 TEL:03-6721-1555 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>